

難聴者サロシ

難聴者カードについて

河野 忠臣

新型コロナ危機の折、会員の皆様にはいかがお過ごしですか。

私達難聴者は、電話の聞き取りが容易でない、コンビニの店員さんの会話が聞き取りづらい、医者の説明が聞きとりにくい等、日常生活において皆さん大変困っていると思います。

しかし、難聴は隠れた病気の一つですから他人には全然わかりません、そこで私は、難聴者であることを判って貰うために「難聴者です大きめの声でお願いします」と書いた名札を胸に付けました、反応は上々でした、しかし常時名札を付けていることは気恥ずかしい思いもありますので、その都度付けたり、外したりしておりましたが、それならと新しく一回り大きなカードを作りました、普通の会話用に「難聴者です大きめの声でお願いします」と、病院等で診察を受ける前に看護師さんをお願いするために「難聴者です会話支援をお願いします」を作り現在使っております。 皆さんもいかがですか。

